

昭和十三年

鳥取縣統計書

第三編

(勸業)



鳥取縣

凡 例

昭和十三年鳥取縣統計書ハ次ノ四編ヨリ成リ本編ハ其ノ第三編トス

第一編 土地人口其他 第二編 學事

第三編 勸業 第四編 警察

本編中ノ事項ヲ分チテ次ノ九大科目トス

第一氣象 第二農業 第三家畜及家禽

第四山林及礦業 第五漁業 第六商業

第七工業 第八金融 第九附錄

本編ハ農林省商工省、統計報告規則ニ據ル市町村長ヨリノ報告及廳内各部課ノ調書、其ノ他官廳、會社銀行等ヨリ需メタル材料ニ依リ編纂セリ

本編ハ主トシテ昭和十三年中ニ於ケル縣治ノ事績ヲ掲載スト雖尙數年前ニ遡リテ累年ノ計數ヲ列舉シ之カ消長ヲ通覽スルノ便ニ供ス

本編中諸表題目ノ下ニ昭和十三年ト書スルハ其ノ一週曆年間ノ調査、昭和十三年度ト書スルハ會計年度ノ調査ニ係ルモノナリ

本編中數位ハ概オ町、本、圓、石、斤、貫、米、匁、ヘクタール等ヲ以テ單位ニ止メ其ノ以下ハ四捨五入ノ法ヲ用フ然リト雖其ノ以下ノ數ヲ知ルノ必要アルモノハ特ニ之ヲ掲ク

本編中數字 = (,)點ヲ附スルモノハ千位百萬位ニシテ (.)點ヲ附スルモノハ其ノ單位ヲ示ス

本編諸表中(一)ヲ附スルモノハ全ク事實ナキモノ(◎)ヲ附スルモノハ計算上單位ニ満タサルモノ(?)ヲ附スルモノハ事實不詳或ハ事實ノ調査ヲ闕クモノトス

本編中郡市名ノ掲記セサルモノアルハ全ク記載スヘキ事實ナキニ依リ省略ス

本編中前年比較ニ於テ前回統計書所載ノ數ト符合セサルモノアルハ訂正ヲ加ヘタル箇所アルニ因ル

昭和十四年三月

鳥取縣總務部統計課

目次第一 気象

第一	各觀測所位置	1
第二	空氣ノ溫度	1
第三	空氣ノ壓力	1
第四	降水量及天氣日數	2
第五	水蒸氣ノ張力平均其他	2
第六	風向觀測回數	3
第七	各觀測所溫度平均	4
第八	各觀測所降水總量	4
第九	各觀測所降水日數	5
第一〇	各觀測所雪霜季節	6
一一	各觀測所平年雪霜季節	6

第二 農業

一二	耕地面積	7
一三	自作小作別耕地面積	8
一四	農家戸數	9
一五	米作付段別及收穫高	8
一六	麥作付段別及收穫高	10
一七	食用農產物	10
一八	園藝農產物(果實)	13
一九	園藝農產物(蔬菜及花卉)	16
二〇	工藝農產物	21
二一	綠肥用作物	25
二二	青刈飼料	28
二三	果樹苗	29
二四	桑 烟	29
二五	桑 葉	30
二六	桑 苗	31
二七	茶 烟	31
二八	蠶種検査成績	32
二九	繭生産總額	32
三〇	春 蠶	34
三一	夏秋蠶	34

第三 家畜及家禽

三二	公私有林野放牧(定期調査)	35
----	---------------	----

第三三	牛	35
第三四	馬	37
第三五	豚	38
第三六	山 羊	39
第三七	綿 羊	39
第三八	屠 發	40
第三九	家畜市場	41
第四〇	犢駒競場(競賣)	43
第四一	犢駒競場(評價)	43
第四二	牛 乳	44
第四三	蜜 蜂	45
第四四	家 禽	45
四五	獸醫及蹄鐵工	46

第四 山林及舖業

第四六	國有林野箇所面積	47
第四七	公私有林野面積(定期調査)	48
第四八	保安林箇所面積種類別	50
第四九	造林用苗木	50
第五〇	國有林新植及補植	54
五一	公私有林野人工造林	58
五二	公私有林野天然造林	60
五三	國有林收入	61
五四	公私有林伐採	62
五五	林野產物	68
五六	國有林被害	73
五七	公私有林野被害	74
五八	土石類價額	76
五九	礦產物	76

第五 漁業

第六〇	水產業者	77
第六一	沿岸漁獲物	78
第六二	水產製造物	82
第六三	水產養殖	84
第六四	漁 船	84
第六五	遠洋漁業ノ一(漁船)	86
第六六	遠洋漁業ノ二(漁獲高)	86

2 目 次

第六七	遭難漁船	87	第一〇一	壘表莫蘿及花蓮	124	
第六商業						
第六八	鳥取縣商工獎勵館陳列部陳列品	89	第一〇二	瓦及土管	124	
第六九	鳥取縣商工獎勵館陳列部委託品販賣高	89	第一〇三	麥稈經木及麻真用	126	
第七〇	鳥取縣商工獎勵館陳列部觀覽人員	89	第一〇四	澱粉	126	
第七一	米子市商品陳列場陳列品	90	第一〇五	蠶網	127	
第七二	米子市商品陳列場委託品販賣高	90	第一〇六	乳肉製品及罐詰	127	
第七三	米子市商品陳列場觀覽人員	91	第一〇七	製茶	128	
第七四	會社	91	第一〇八	麵類	129	
第七五	輸移出入總價額累年比較	102	第一〇九	菓子類、飴及餅	130	
第七六	輸移出入價額物品種類累年比較(輸移出)	103	第一一〇	賣藥	130	
第七七	輸移出入價額物品種類累年比較(輸移入)	104	第一一一	酒類釀造	131	
第七八	貨物輸移出入價額ノ一(海陸運輸別)	104	第一一二	醬油及味噌	132	
第七九	貨物輸移出入價額ノ二(品種別)	105	第一一三	各種工產物	132	
第八〇	境港外國貿易輸出入	106	第一一四	工場ノ一(工場、職工、原動機數)	140	
第七工業						
第八一	晒及染物	109	第一一五	工場ノ二(燃料消費額)	142	
第八二	メリヤス製品	111	第一一六	工場ノ三(生產類)	142	
第八三	蠶絲類ノ一(製絲場數職工及釜數)	110	第一一七	度量衡器檢定	143	
第八四	蠶絲類ノ二(生產品)	112	第一一八	生絲消費高	143	
第八五	眞綿	114	第八金融			
第八六	綿織物ノ一(機業場數職工及機臺數)	114	第一一九	郵便爲替	145	
第八七	綿織物ノ二(生產品)	114	第一二〇	銀行(本店)	145	
第八八	絹及絹綿交織物ノ一(機業場數職工及機臺數)	116	第一二一	銀行(支店)	146	
第八九	絹及絹綿交織物ノ二(生產品)	116	第一二二	銀行ノ出入金	147	
第九〇	麻織物及麻交織物	118	第一二三	銀行ノ預金	147	
第九一	竹製品	118	第一二四	銀行ノ貸付金	148	
第九二	木製品	119	第一二五	銀行ノ爲替	149	
第九三	杞柳製品	119	第一二六	銀行ノ諸手形	150	
第九四	和紙	120	第一二七	銀行ノ金利歩合(年利)	151	
第九五	藁製品	120	第一二八	質屋ノ貸金	151	
第九六	植物油	121	第一二九	質屋ノ金利歩合	152	
第九七	漆器	122	第九附錄			
第九八	陶磁器	122	第一三〇	產業組合種類別及數	153	
第九九	石材製品	123	第一三一	產業組合概況	153	
第一〇〇	帽子	123	第一三二	品評會共進會	154	